

ばばだぜ 広島サンダース

久原 大輝

サンダース屈指の技巧派アウトサイドヒッターとして長年チームを支えてきた武智洸史選手が、今季限りでユニホームを脱ぐ。

愛知・星城高、中央大と学生時代から全国の頂点を走り続け、数々の「日本一」を経験した。鳴り物入りでサンダースへ加入すると、内定選手時代からコートに立ち、数多くの勝利に貢献してきた。

抜群のディフェンス力、状況判断に優れたプレー、そして

チーム支えた「潤滑油」



勝負どころで決め切るスパイク。チームの流れを整える「潤滑油」として、希少な存在であった。

歴代監督からの信頼も厚く、ハビエル・ウエル監督の下でも、苦しい場面でコートへ送り

ディフェンスの準備をする武智
選手
(4月19日)

出される姿が何度も見られた。ピンチの空気を変え、流れを引き戻してきたプレーは、多くのファンの記憶に残っている。

近年は出場機会こそ減っていたが、その価値は不変。練習前には後輩たちと率先してレセプション練習に取り組み、時には自ら声をかけて助言を送る。武智選手の背中を見て成長した選手は少なくないだろう。

学生時代からバレーボール一筋で駆け抜けてきた。まずは愛する家族とゆっくり過ごし、これから始まる第二の人生も、武智選手らしく笑顔で歩んでほしい。(広島マネジャー)